

令和9年「二十歳のつどい」



※令和8年は開催しません。

二十歳になった若者の前途を社会全体で祝福するとともに、地域活性化の重要な担い手として、さらには将来の社会を支える一員としての責任を自覚するための場として「二十歳のつどい」を下記のとおり開催します。

【と き】

令和9年1月10日(日) 午後
※時間が決まり次第、市ホームページでお知らせします。

【ところ】 伊賀市文化会館

【対 象】

平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人

問 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

問 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

下水道使用料の激変緩和措置軽減率の変更



市では、令和5年2月の下水道使用料改定後、使用料の急激な増減を緩和するため、段階的な緩和措置を行っています。

令和6年4月使用分から令和8年3月使用分までは、新旧の使用料を比較して算出した増減額に対し50%の軽減(調整)を行っています。令和8年4月使用分から令和10年3月使用分までは、軽減(調整)率を25%に変更し適用します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

※旧人頭制区域の激変緩和対象の人は、居住人数に変更があれば届け出てください。

【激変緩和措置の適用期間と

軽減(調整)率一覧】

適用期間	軽減(調整)率
令和5年2月使用分～令和6年3月使用分	75%
令和6年4月使用分～令和8年3月使用分	50%
令和8年4月使用分～令和10年3月使用分	25%

問 上下水道お客様センター

☎ 24-0013 FAX 24-0007

コミュニティ助成事業



(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。

この宝くじの助成金により、神戸地区住民自治協議会では、複合機・プロジェクター・書画カメラ・紙折り機・デジタルカメラ・血圧計などを整備し、地域コミュニティ活動の活性化を図っています。



問 上野支所

☎ 22-9633 FAX 22-9628

集落営農を支援します



【対象者】

- 次の要件をすべて満たす組織
- 集落営農活動を行い、集落環境と機能維持につながる活動を行おうとする組織
- 市内に拠点があり、市内で営農を行っている組織
- 集落内の合意があり、営農活動を継続することができると見込まれる組織
- 定款・規約などの定めがあり、公正な運営が見込まれる組織

【対象事業】

- ①農業用機械器具購入費助成
- ②施設の新築・改修費助成
- ※ラジコン草刈機や農業用ドローンなど、スマート農業に関する機械の購入を優先採択します。

【補助額】 ※予算の範囲内

事業費の20%以内(スマート農業に関する機械購入は40%以内)で、①は上限100万円、②は上限200万円、いずれも千円未満切り捨て、下限は20万円

※4月から翌年3月末日までに実施、完了する事業に限る。

※補助額は変更になる場合あり

【申請期間】

1月5日(月)～2月13日(金) ※必着

【審査・選考方法】

書類審査・選考を行い、3月末に結果を通知します。

申請方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。農林振興課にある募集要項をご確認ください。

問 農林振興課

☎ 22-9713 FAX 22-9715

汲み取り便槽や単独浄化槽をお使いの皆さんへ



汲み取り便槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換される人を対象に、通常の補助金とは別に、転換加算補助金として20万円を上乗せしています。

転換加算補助金は令和8年度をもって終了しますので、この機会に合併処理浄化槽へ転換しませんか。

問 下水道課

☎ 24-2137 FAX 24-2138

市民意見(パブリックコメント)を募集します



林野火災の予防を目的とした火災に関する警報についての規定などを整備するため「伊賀市火災予防条例」を一部改正することとしましたので、注意報および警報の発令条件や指定区域について意見を募集します。

【閲覧場所】

- ホームページ
- 消防本部1階ロビー
- 本庁舎1階ロビー
- 各支所
- 各地区市民センター

【提出方法】

ウェブフォームまたはご意見記入用紙に、氏名・住所・電話番号・「該当ページ・該当箇所」とそれに対する「意見内容」を記入し、下記まで。持参の場合は、各支所窓口でも受け付けます。※提出いただいた意見は検討資料とし、市ホームページで公表します。※個別の回答は行わず、いただいた意見は返却しません。

【受付期間】 1月5日(月)～2月5日(月) 午後4時30分必着

問 消防本部予防課

☎ 24-9118 FAX 24-9111

✉ yobou@city.iga.lg.jp

義 援 金 受 付 中

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】

- 本庁舎 1階市民スペース
- 各支所(上野支所を除く。)

問 医療福祉政策課

☎ 26-3940

FAX 22-9673



伊賀市若者定住のための奨学金等返還支援金



【対象者】

- 令和5年4月1日以降に市内企業など*に就職した人
- 奨学金の貸与を受けて修学した大学などを卒業し、自ら奨学金を返還している人
- 35歳以下の人
- 申請日において本市に住民票があり申請日から5年以上定住する意思のある人

*市内企業など：市内または定住自立圏内(笠置町、南山城村、山添村、名張市)に事務所を有する企業

※その他の要件は市ホームページをご覧ください。

【支援額】 奨学金の年間返還額の2分の1(年間上限20万円)を5年間、最大100万円を支援します。

【申請方法】 申請書に必要な書類を添えて下記まで。申請書は市ホームページからダウンロードできます。

【申請期限】 2月末

※支援期間は最大5年間ですが、毎年申請が必要です。

※申請のための要件や必要書類など詳しくは下記まで

申・問 地域創生課

☎ 22-9680 FAX 22-9672

広告

